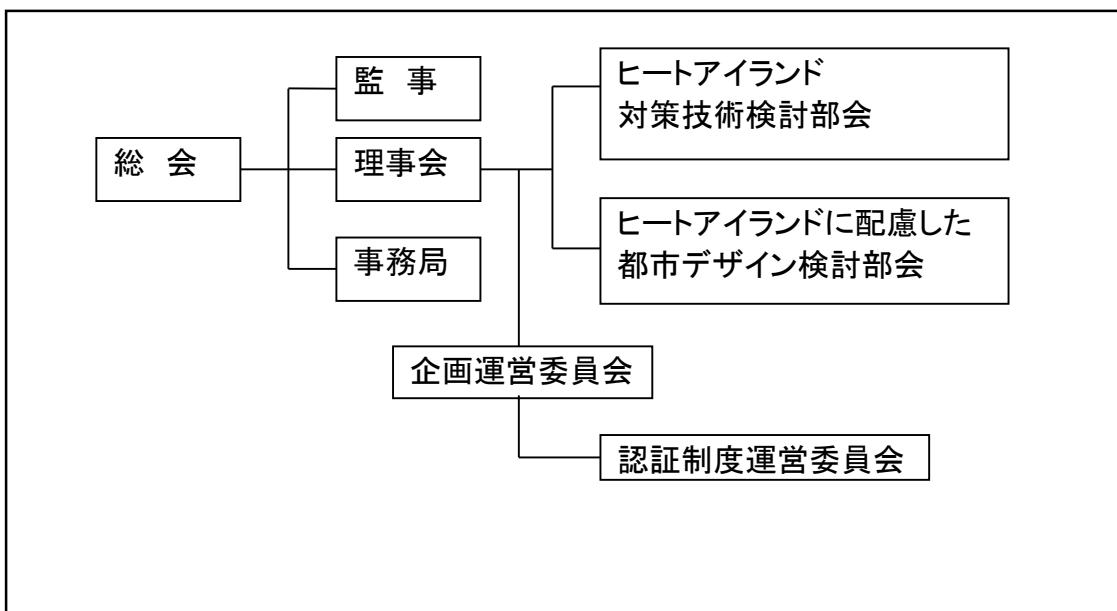


平成30年度事業報告

1 組織



2 役員構成

理 事 長	森山 正和	(神戸大学 名誉教授)
副理事長	吉田 篤正	(大阪府立大学大学院 教授)
理 事	小野 英利 河上 豊 津田 恵 西村 伸也 増田 昇	(大阪府環境農林水産部エネルギー政策課長) (関西電力株式会社 環境室長) (大阪ガス株式会社 CSR・環境部長) (大阪市立大学大学院 教授) (大阪府立大学 名誉教授)
監 事	池上 彰一 松場 英樹	(大阪市環境局 環境施策部長) (ダイキン工業株式会社 空調営業本部 テクニカルエンジニアリング部 参事)

3 活動実績

(1) 理事会・総会の開催

理事会・総会（平成30年7月3日）を開催し、平成29年度事業報告、同収支決算、平成30年度事業計画、同収支予算、理事及び監事の再任・選任について議論し、承認を得た。

(2) 企画運営委員会の開催

第1回企画運営委員会（平成30年6月12日）では、平成30年度事業計画、行動計画及び理事会・総会に係る議案書について、第2回企画運営委員会（平成31年3月13日）では各WGの進捗状況等について議論した。

(3) 検討部会（ワーキンググループ）の開催

素材関連、熱有効活用・人工排熱低減、クールスポット創造技術手法、熱負荷評価手法、都市デザインの各ワーキンググループを開催し、ヒートアイランド対策技術の評価・普及等について検討した。また、ヒートアイランド適応策導入に向けたワーキンググループ横断勉強会を実施した。

(4) 啓発セミナー等の開催

ヒートアイランド対策技術に関するセミナー（平成30年7月3日）を開催した。

- ・「大阪市域におけるヒートアイランドの現状と対策－暑熱環境の及ぼす都市生活へ影響と適応策の普及啓発都市空間における暑熱感の評価について」

　講演：[榎元 慶子 氏（大阪市立環境科学研究所センター）]

- ・「ヒートアイランド適応策導入に向けたWG横断型勉強会の紹介」

　講演：[竹林 英樹 氏（神戸大学大学院 准教授）]

　＜参加者＞ 約45名

(5) 活動内容の周知

ニュースレター『大阪 HITEC NEWS Vol. 15』を平成31年3月に発行した。

(6) 認証制度審査委員会の開催

平成30年6月12日（火）、平成30年10月2日（火）の2回開催し、2製品を認証した。

(7) ホームページの充実

コンソーシアムの活動成果等について、随時更新を行うとともに、ヒートアイランド対策技術認証制度において技術等について公表する。

(8) 大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム PR 用リーフレットの配布

認証技術を更新し、大阪府等の関係各所に配布した。

(9) コンソーシアム等の認知度・ブランド力の向上

コンソーシアムのぼり・小旗を作成し、日本ヒートアイランド学会全国大会などの行事でコンソーシアムの PR を行った。また、団体ブランドを可視化するため「大阪 HI TEC」ロゴマーク作成に関する方針を決定した。

(10) 日本ヒートアイランド学会全国大会への出展

コンソーシアムの活動成果等について、日本ヒートアイランド学会全国大会において講演、展示会を行った。

(平成 30 年 8 月 25 日、26 日 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス)

【素材関連WG】

新規素材の提案等はないため開催しなかった。

平成 30 年度の総会において、長年に渡り本 WG の幹事を務めて頂いた三木コーティング・デザイン事務所所長の三木勝夫氏に感謝状を贈呈した。

【熱有効活用・人工排熱低減WG】

■第 38 回会合：平成 30 年 7 月 20 日

＜内容＞

第一部

- (1) 業務用ビルにおける ZEB 取り組み事例
- (2) エネルギー会社における ZEB・ZEH への取組
- (3) WG 横断勉強会の報告とヒートアイランド適応策の検討
- (4) その他

第二部

あべのハルカス機械室視察

■第 39 回会合（第 32 回都市デザインWG と合同）

：平成 30 年 8 月 16 日

＜内容＞

- (1) 11 月 20 日第 5 回 WG 横断勉強会での議論にむけた、Elsevier S&T Books の執筆内容の確認について
- (2) その他

■第 40 回会合：平成 30 年 9 月 25 日

＜内容＞

- (1) 都市デザインWG との第 2 回合同WG 会合に向けた内容調整に向けて
- (2) その他

■第41回会合（第33回都市デザイン会合WGと合同）

：平成30年10月26日

<内容>

- (1) 11月20日第5回WG横断勉強会での議論にむけた、Elsevier S&T Booksの執筆内容について
- (2) その他

■第42回会合：平成31年1月18日

<内容>

- (1) 大阪市から話題提供
- (2) エルゼビア出版における担当記事について
- (3) 平成31年度事業計画について
- (4) その他

【クールスポット創造技術手法WG】

■第21回会合：平成31年3月8日

<内容>

- (1) クールスポット創造技術手法WGの平成30年度の事業計画について
- (2) クールスポット創造技術手法WGに関する情報提供について
 - ・国土交通省の自立型緑化施設公開試験について
- (3) 今後のクールスポット創造技術手法WGの取り組みについて

【熱負荷評価手法WG】

大阪HITECヒートアイランド対策技術認証制度で新たに対象となつた技術（再帰性高日射反射率外壁材、同窓フィルム）について、標準的な条件でのシミュレーションプログラム WUFI Pro での性能評価を可能にすべく、入力条件や表面放射特性の組み込み方法等を継続して検討している。

【都市デザインWG】

■第30回会合：平成30年6月7日

<内容>

- (1) 平成30年度事業計画
- (2) クールスポット・クールロードの体感説明会について
- (3) クールスポット・クールロードの新たな情報発信について
- (4) その他

■第31回会合：平成30年7月9日

<内容>

- (1) クールスポット・クールロードの体感説明会について
- (2) その他

■第32回会合（第39回熱有効活用・人工排熱低減ワーキング会合と合同）

：平成30年8月16日

<内容>

- (1) 11月20日第5回WG横断勉強会での議論にむけた、Elsevier S&T Booksの執筆内容の確認について
- (2) その他

■大阪府クールスポット100選 体感説明会：平成30年8月28日

<内容>

クールスポット等の暑熱環境の測定、HITEC会員企業のヒートアイランド対策製品の効果確認とPR

■第33回会合（第41回熱有効活用・人工排熱低減ワーキング会合と合同）

：平成30年10月26日

<内容>

- (1) 11月20日第5回WG横断勉強会での議論にむけた、Elsevier S&T Booksの執筆内容について
- (2) その他

■第34回会合：平成31年3月1日

<内容>

- (1) 横断勉強会に向けた4章の整理
- (2) クールスポット100選・クールロード100選の活用促進に向けた情報発信手法の検討
- (3) その他

【ヒートアイランド適応策導入に向けたWG横断勉強会】

■第4回勉強会：平成30年6月12日

<内容>

- (1) 出版社elsevierとの調整経過報告（出版契約を締結）
- (2) 各パートの取り纏め案の紹介
- (3) 今年度の方針（勉強会の継続、WGでの検討、取り纏め方針）
- (4) 地域適応コンソーシアムとの連携について
- (5) 総会での報告内容
- (6) その他

■第5回勉強会：平成30年11月20日

<内容>

- (1) 出版社との調整、執筆者への連絡内容の確認（資料1～7）
- (2) 各パートの取り纏め案の紹介
 1. Background and purpose (竹林、森山)
 2. Adaptation measures and their performance (竹林、三坂)
 3. ‘Hot spot’ adaptation measures (竹林)
 4. Case studies of adaptation cities (増田、鍋島、西村)
 5. Evaluation methods of adaptation cities (吉田、吉田)
 6. The role of local government and governance (榎元)
 7. Summary (竹林、森山)
- (3) 今年度の方針
（シンポジウム等の企画、今後のスケジュール）
- (4) その他